

泉区地域防災拠点運営委員研修会研修内容 令和 7(2025) 7 月 4 日(金)、5 日(土)に開かれました。

まず、危機管理係から、「地域防災拠点、避難所開設・運営、各班の役割」等の解説

1. 避難所の様子（熊本地震での用紙写真などで）
2. 地域防災拠点の基本事項として、①指定避難所（自宅で住めなくなった住民の避難生活する場所）、②在宅避難者の物資・情報を入手する場所、
③住民による救出・救護活動拠点、④資機材・食材・飲料水等の備蓄
3. 開設について
①市内で震度 5 強以上となったら、開設、
②運営委は避難所開設・運営準備に参集（鍵、参集場所、備蓄倉庫、d 施設安全点検）
③避難者受入れ準備（トイレ対策、避難者生活スペース区割り、受付準備、立入禁止場所表示、ペット受入れ場所設置、仮救護所設置）… ここまでの各項目毎に内容の要点を説明。
準備終了までは、参集運営委員全員で実施し、各所にスタッフ配置後、避難者受け入れ開始に。
4. 拠点の班（庶務、情報、食料物資、救出救護、学校再開準備）と各役割
それぞれの役割は運営委員だけではなく、避難者も含め全員で協働するところ。

次に、生活衛生課から、「ペット同行避難への対応について」の解説

1. 「95.9」とは、何の数字でしょう？
30年以内に泉区が震度 5 強以上の地震発生確率です。震度 6 弱は 62.1%、震度 6 強は 16.8% (j-shis 検索)
2. 大規模地震発生時の被害状況
泉区の避難者 3,687 人(2.4%)：東京湾北部地震、22,453 人(14%)：元禄型関東地震
3. 泉区での犬の登録数は 6,590 頭 ⇒ 犬の同行避難想定 158~922 頭（上記 2 の想定数で算出）
4. ペット動向避難準備の必要性〈住民の安全確保、拠点での円滑運営、地域復興の妨げ防止〉
5. 地域防災拠点での準備（一時飼育場所の決定、飼い主の会結成、飼育のルール作り、同行避難実施）
6. 資機材配布(飼育場所調査票提出 12/26、開設キット調査票提出 9/1、要望資機材配布申込書受付 8/1)
7. 拠点訓練時、展示、出前講座（要望により生活衛生課が実施）

最後に、危機管理係から、発災時想定のある区災害対策本部と各避難所との連携訓練について

- 各地域防災拠点の開設・運営訓練時に、区役所（区本部）との連携をプラスし、
1. 避難所開設報告、2. 避難所絵集約した地域の情報連携（不足物資、避難者数、地域のニーズ等）
といった、災害、支援等に関する情報のやり取り
 2. 昨年度訓練では、拠点からの報告で完結したが、今年度は区本部と拠点の双方向での情報受伝達を実施
 3. プラス訓練内容：例：区より支援物資の受入れ態勢依頼⇒拠点内調整後、受入れ日時場所を返事